

代表者名	佐々木 誠	所管部課名	産業労働部地域産振興業課
所在地	秋田市山王三丁目1番1号	設立年月日	昭和43年4月22日

**【沿革及び県の出捐理由】**

本県の中小企業の経営の合理化及び近代化を促進し、その健全な振興発展に寄与することを目的に(財)秋田県中小企業振興公社として昭和43年設立。平成12年4月、テクノポリス地域の産業振興を目的とした(財)秋田テクノポリス開発機構と統合し、名称を(財)あきた産業振興機構に改称。平成17年4月、県の企業支援センター、マーケティング室、技術移転促進チームの業務を統合し、名称を(財)あきた企業活性化センターに改称。平成18年4月、秋田県知的所有権センターを統合したが、平成23年度からは秋田県知的所有権センターにかえて知財総合支援窓口を設置した。

**【出捐者】(23年度当初)** (千円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	30,000	100.0
計	1	30,000	100.0

**【事業】**

**① 主たる業務**

新事業・新産業の創出、創業・経営革新の支援、高度技術産業集積地域の産業振興、機械設備の貸与、設備導入資金の貸付け、ベンチャー企業支援、マーケティング推進、受発注開拓推進、下請取引あわせん及び情報収集・提供、小売商業の経営相談、産学官連携推進、知的財産権(特許等)に関する指導・相談等。

**② 事業実績** (百万円)

事業名等	20年度	21年度	22年度
設備貸与事業	547	497	391
中小企業支援	287	281	12
共同研究開発事業	279	336	282

**③ 22年度事業概要及び23年度事業計画・目標**

平成22年度においては、「ふるさと秋田元気創造プラン」に沿って、県内企業における新たな成長分野や生産性の高い分野への参入、地域資源の活用等を促進した。また、国等の競争的研究資金の獲得や販路拡大支援事業、中小企業応援センター事業などの支援ツールを活用して県内企業を積極的に支援した。  
平成23年度においては、大規模な組織再編を実施し、県とセンターの役割分担を明確にしたところであるが、引き続き、県の「ふるさと秋田創造プラン」の実現に向けて産業経済基盤の再構築を図るため、総合的な企業支援施策を展開してまいりたい。  
また、3月11日に発生した東日本大震災の被害により、今後、県内企業を巡る受注・発注等の取引などにも大きな変化が見込まれることから、状況を見極めながら更なる支援を実施したい。

**【組織】**

**① 運営機構**



**② 役員数 (H23. 7. 1現在)** (人)

	理事	監事	事
常勤	2		
内、県退職者	2		
内、県職員			
非常勤	8	2	
内、県退職者			
内、県職員	1	1	
計	10	2	
内、県関係者	3	1	

**③ 職員数 (H23. 4. 1現在)** (人)

正職員	18	正職員	正職員
内、県退職者		平均年齢	平均勤続年数
出向職員	9	47.1歳	17.5年
内、県職員	6		
臨時・嘱託	29		
内、県退職者	1	正職員平均年収	
計	56		6,488千円
内、県関係者	7		

役員報酬支給対象者数	2人
役員報酬支給対象者平均年齢	61.5歳
平均役員報酬額	4,210千円/年

**【財務】**

**① 損益状況 (22年度)** (千円)

	金額
経常収入 A	1,890,392
受託事業収入	401,100
補助金収入	484,739
自主事業収入	815,792
運用益収入	374
その他	188,387
経常支出 B	1,930,096
人件費	313,228
その他	1,616,868
経常損益 C = A - B	△ 39,704
経常外収入	18,942
経常外支出	613
諸税	81
当期損益	△ 21,456

**② 財務状況 (22年度末)** (千円、%)

	金額	構成比
流動資産	3,104,561	22.7
固定資産	10,569,019	77.3
資産計	13,673,580	100.0
流動負債	2,514,729	18.4
短期借入金	2,200,516	16.1
固定負債	8,602,105	62.9
長期借入金	7,970,855	58.3
負債計	11,116,834	81.3
基本金	30,000	0.2
剰余金	2,526,746	18.5
正味財産計	2,556,746	18.7
負債・正味財産計	13,673,580	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	190,577	190,577	100.0%

**【県の財政支出】**

	20年度	21年度	22年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	527,777	587,763	471,014	ガンバルあきた企業総合支援事業、自動車関連産業集積促進事業、ビジネスインキュベーション総合支援事業、中小企業支援機関活動事業、地域企業チャレンジ応援事業
委託費	9,006	43,975	41,120	ガンバルあきた企業総合支援事業、重点分野研究開発プロジェクト事業、食品産業未来戦略支援事業、観光ビジネス創出事業
貸付残高	7,630,104	8,025,904	7,980,421	設備貸与事業、設備資金貸付事業、あきた企業応援ファンド事業、あきた農商工応援ファンド事業

1 主な経営指標

項目		単位	20年度	21年度	22年度	20-21増減	21-22増減
健全性	自己資本比率	%	18.62	18.00	18.70	▲ 0.62	0.70
	借入金依存率	%	73.95	73.27	74.39	▲ 0.68	1.12
	流動比率	%	114.18	117.79	123.46	3.61	5.67
収益性	剰余金 (▲欠損金)	千円	2,522,337	2,548,202	2,526,746	25,865	▲ 21,456
	経常利益率	%	0.19	1.32	▲ 2.10	1.13	▲ 3.42
	総資本利益率	%	0.03	0.18	▲ 0.29	0.15	▲ 0.47
発展性	経常収入額	千円	1,829,832	1,979,311	1,890,392	149,479	▲ 88,919
効率性	総資本回転率		0.13	0.14	0.14	0.01	0.00
	職員1人当たり経常収入	千円	23,162	24,138	22,240	976	▲ 1,898
	人件費比率	%	17.60	17.71	16.57	0.11	▲ 1.14

2 経営目標の達成状況

経営目標			20年度	21年度	22年度	23年度
経営改善指標	設備貸与額 (千円)	目標	850,000	850,000	850,000	800,000
		実績	547,443	496,780	390,970	
未収率 (%)	目標	380,000 (11.7%)	360,000 (11.1%)	360,000 (11.1%)	360,000 (11.1%)	
	実績	424,712 (11.2%)	450,164 (13.0%)	238,181 (10.4%)		
事業成果指標	取引成約率 (%)	目標	60/500 (12%)	60/500 (12%)	60/500 (12%)	60/500 (12%)
		実績	34/168 (20.2%)	47/202 (23.3%)	54/230 (23.5%)	
共同研究開発事業の採択件数 (件)	目標	3	3	3	3	
	実績	2	6	6		
顧客満足度指数	目標	78	71	80	80	
	実績	71	80	76		

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

経常損益は、△39,784千円となっているが、機械類貸与事業及び設備貸与事業において貸倒償却及び貸倒引当金を増額したことなどによるものである。

経営目標の達成状況では、設備貸与事業の貸与額が前年度に引き続き目標額を下回ったが、前年度からの世界的な経済状況の悪化を背景に、中小企業の受注減等により設備投資意欲が減退したことによるものと考えている。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

フォローアップの充実という要望が多かったことから、支援事業等を実施後の販路開拓等も含めた継続的なフォローアップの充実強化を図る。

4 総合評価 (計算書類等の資料による評価)

I 概ね安定した経営内容	II 一層の努力を要する経営内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・経常収支は、前年度の黒字から65百万円減少し、39百万円の赤字で終了した。</li> <li>・貸倒引当金繰入額及び貸倒損失が急増した。</li> <li>・経済環境の悪化に伴い、今後も債権の貸倒リスクは高い可能性があるため、設備貸与・設備資金貸付事業における経常収支の悪化も考慮に入れた収支管理が求められる。</li> </ul>	